

令和5年度 第1回豊山町地域包括支援センター運営協議会議事録

1 開催日時 令和5年8月8日（火）午前10時00分～午前11時00分

2 開催場所 役場3階 会議室3

3 委員

(1) 出席者 5名

名古屋大学	井上 愛子
愛知県清須保健所	山口 梨恵
豊山町民生委員協議会	岡島 清隆
あいち介護予防リーダー	堀場 光代
一般公募	浅井 恵子

4 事務局

(1) 出席者 4名

豊山町生活福祉部長	井上 武
豊山町生活福祉部保険課長	牛田 彰和
豊山町地域包括支援センターグループ長	千葉 幸恵
豊山町地域包括支援センター主任	水野 美里

5 議題

- (1) 令和4年度豊山町地域包括支援センター事業実績報告について
- (2) 令和5年度豊山町地域包括支援センター事業実施計画について
- (3) その他

6 議事内容（要点筆記）

【司会】

本日は、大変お忙しい中、ご出席を賜りましてありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今より令和5年度第1回豊山町地域包括支援センター運営協議会を開催させていただきます。

私は、本日の司会進行を務めさせていただきます地域包括支援センターの水野です。よろしく願いいたします。

はじめに、町長からご挨拶を申し上げます。町長、よろしく願いいたします。

【町長】

（ 挨拶 ）

【司会】

ありがとうございました。町長は他に公務がございますので、これにて退席させてい

たきます。

【町長】

（ 退席 ）

【司会】

続きまして、昨年度委員を委嘱させていただいておりました、愛知県清須保健所保健師の堀江委員の人事異動に伴いまして、今年度より委員を委嘱させていただきます委員のご紹介をさせていただきます。設置条例第3条第2項第2号委員、医療・保健関係団体の愛知県清須保健所保健師の山口委員です。委員の委嘱につきましては、机の上に委嘱状を置かせていただきましたので、ご確認をしていただくことで、委嘱にかえさせていただきます。よろしく願いいたします。

また、事務局も人事異動に伴い、生活福祉部長に異動がありましたので、紹介させていただきます。

（ 部長紹介 ）

では、本日の資料につきましては、事前にお配りしました、資料1、資料1-1、資料1-2、資料2、資料2-1、本日配付しました「次第」、「名簿」となります。本日も持ちでない資料がございましたらお申し出ください。

それでは、会議に先立ちまして議事録の取り扱いについてご説明します。議事録につきましては、「議事録の作成に関する指針」により、発言者の個人名を伏せ、要点筆記にてホームページに掲載させていただきます。のちほど、会長から議事録署名委員2名の指名がございます。指名されました委員には後日、事務局から署名をいただきに伺いますので、よろしく願いいたします。

それでは、会議次第に沿って始めさせていただきます。

はじめに、会長よりご挨拶をお願いいたします。

【会長】

（ 挨拶 ）

【司会】

ありがとうございました。当運営協議会の議長は会長に務めていただくことになっていきますので、以降の議事進行につきまして、よろしく願いいたします。

【会長】

これより私が議長を務めさせていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。最初に、議事録署名委員の指名ですが、本日の会議の署名委員につきましては、堀場委員と浅井委員を指名いたしますので、よろしく願いいたします。

続きまして、次第3の「議題（1）令和4年度豊山町地域包括支援センター事業実績報告について」に入ります。

事務局からの説明を求めます。

【事務局】

それでは、「令和4年度豊山町地域包括支援センター事業について」説明させていただきます。資料1をご覧ください。

（ 資料1、資料1-1、資料1-2に基づき説明 ）

【会長】

説明が終わりました。ただ今の説明につきまして、委員の皆様よりご質問やご意見はございますか。

【委員】

資料1の介護認定者の内訳で令和5年4月1日の事業対象者の人数が前年度より増えています。何か要因はあるのでしょうか。

【事務局】

説明が不足しておりましたが、令和3年度、令和4年度においては、事業対象者数と要支援・要介護認定者数の計上方法が違っていたので、令和5年度は要支援・要介護認定者数の計上方法とそろえ、サービス未受給者を含む人数を計上したことにより、前年度より人数が増えています。

【委員】

通いの場に高齢者の男性を引っ張り出すことがとても大変だと感じています。試行錯誤しています。公民館を利用して、サロンで麻雀や将棋などができるよう徐々に準備していますが、どうなのでしょう。奥さんに「お父さん呼んできて」と声をかけてもらっていますがなかなか難しいです。

【委員】

逆に言うと、まだまだ元気だから行く必要がないという人も結構いると思います。少し弱ってくると家に閉じこもりがちになってしまい、元気な人と閉じこもってしまう人と差が激しいですね。その中間層の人が出かけられると良いと思うのですが。

【委員】

男性は、女性のように「お茶飲みましょう、体操しましょう」と誘って来てもらうのはなかなか難しいです。何かできることというか「来てください」と言うと来てくれるような感じです。

【委員】

男性で動ける人は、自分の趣味があり、定年後は自分の趣味を一生懸命やりたいという思いがあると思います。畑もその一つだと思うのですが。なので、趣味ややりたいこと以外に使う時間がないのではないかと思います。

【委員】

介護予防教室は男性が最初何人かいましたが、女性がたくさんいる中で一緒に楽しくやっという雰囲気、男性はなかなか続かないという思いがあります。男性の方が外に出て、みんなと一緒に活動するというのは難しいのかなと感じてしまいます。

【委員】

男性がひとりや数人でウォーキングをしているのを見かけることがありますが、今年度もウォーキングイベントはありますか。

【事務局】

昨年のウォーキングイベントは、町制50周年記念事業で実施しており、今年度は実施する予定はありません。

【委員】

昨年のウォーキングイベントの参加人数は何人くらいいましたか。

【事務局】

2回開催しまして、合わせて約90人です。男性は夫婦や家族で参加されており、男性のみで参加されている方は見かけなかったように思います。

【委員】

男性が参加するためには、きっかけもあるのではないかと思います。サロンにずっと参加している男性もいます。その方は持病があるから続けたいということもあるようです。

【委員】

広報に、名古屋大学との連携事業の測定会や講演会、スマートスピーカー、ユーチューブ動画制作の募集のチラシが入っていたと思いますが、男性はそういうことに興味がある人も多いと思うので、そういうことに参加する方たちにがんばってもらって、仲間作りを広げてもらうことも良いのでは。そういうところで前期高齢者や後期高齢者が混ざりながらやることで交流が生まれてくると思います。

【委員】

80歳くらいになると、パソコンやスマホはわからないから触らないという方も多いのではないかと思います。面倒くさいからついつい離れていってしまうということもあると思います。関心を持っていただくことが大事なかなと思います。

【委員】

去年、老人クラブでスマホ教室を開催したところ、多くの参加がありました。興味はあるんだと感じました。

【委員】

何に関心を持たれているかということにアンテナを高くしていくことが大事かと思えます。

【会長】

多くのご意見、ご質問ありがとうございました。続きまして、次第3の「議題（2）令和5年度豊山町地域包括支援センター事業実施計画について」に移ります。事務局からの説明を求めます。

【事務局】

令和5年度豊山町地域包括支援センター事業実施計画について説明させていただきます。（資料2、資料2-1に基づき説明）

【会長】

説明が終わりました。ただ今の説明につきまして、ご質問やご意見がある方は挙手をお願いします。

【委員】

体幹トレーニングは、募集しているところですか。

【事務局】

はい。定員にはまだ余裕がありますので、お知り合いの方で運動した方が良いと思う方がいらっしゃったらぜひお声掛けください。

【委員】

周囲の男性は、スポーツジムに行かれています方が多いように思います。

【委員】

年齢が若い方は、まだトレーニング教室というのは抵抗があると思います。まだ大丈夫という感覚があると思います。ただ、こういった取り組みも実施していただくと良いと思います。

【委員】

健康づくりリーダーとしてオレンジリーダーという研修を受けたのですが、何か活かせることがありますか。

【事務局】

教室やサロンで体操を教えていただく中で、認知症の方がいたときに、サポートがあれば続けていけそうな方をフォローしていただいたり、サロン等に参加を続けていくのは難しいと思った方を地域包括支援センターに紹介していただいたり、連携が取れると良いと思います。段階的にネットワークを構築していけるといいかと。認知症の方を地域で見守っていく体制づくりをしていきたいと考えています。理解者を増やしていくという活動を、今年度は力を入れていきたいと思っています。

【委員】

地域包括支援センターは多くの事業がありますが、これは周知しているのでしょうか。

【事務局】

毎年4月に事業日程表を広報と一緒に入れています。他には、イベントであればチラシ配布やメール配信をしています。委員の皆さんは日ごろから色々な活動をしておられるので、事業等をこういう会議の場で知っていただき、不明な点をご質問等していただければと思います。今後、ご案内をお届けしたら、配布していただくことは可能ですか。

【委員】

協力できます。サロンでお知らせするのは良いと思います。

【事務局】

実際のサロンでの話を聞いて地域に広げていくことや、問題点をくみ取っていくかだと思っているので、地域包括支援センターの職員もサロン等に出向いていきたいと考えています。

【会長】

ご意見、ご質問ありがとうございました。続きまして、議題3（3）「その他」について、事務局から何かございますか。

【事務局】

令和5年度第2回豊山町地域包括支援センター運営協議会につきましては、令和6年2月頃の開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。

【会長】

本日予定しておりました議題につきましては、全て終了しました。委員の方々に、何かご意見がありましたらお聞きしますが、いかがでしょうか。ないようでしたら、これをもちまして令和5年度第1回豊山町地域包括支援センター運

営協議会を閉会とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【司会】

会長ありがとうございました。委員の皆様におかれましては、長時間の審議をありがとうございました。

上記のとおり、令和5年8月8日（火）開催の地域包括支援センター運営協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席委員2人が署名する。

令和5年8月29日

会 長 井上 愛子

署名委員 岡島 清隆

署名委員 浅井 恵子